

6月のめばえ

令和5年5月30日
くらやま 保育園

紫陽花の花が少しずつ色づき始め、季節の移り変わりを感じる頃になりました。お天気の良い日もありますが、今年は肌寒い日もあり体調の管理が難しいですね。早めの休息を心掛け元気に過ごしたいですね。

これから雨が降る日も増えてきますが、雨降り散歩に出掛け、おたまじゃくしやカエルを探したり、水たまりを歩いたり、小さなお友達も室内で身体を動かしたりと梅雨ならではの遊びを楽しみたいと思います。

令和5年度 プール組立、保育園の掃除について

今年から年3回、運営委員の皆さんと各年齢の保護者の方にプールの組み立てや窓ふきなどの環境準備作業をもらう予定をしています。今回は、2歳、4歳の保護者の方を対象に夏の準備をします。後日、対象の方には、保護者会よりお便りを配布しますので出欠を提出してください。※掃除終了後、保護者会運営委員会を行います。

- 6月24日(土) 2, 4歳児クラス(すみれ、ひまわり組) ……窓ふき、網戸洗い等
運営委員会の方 ……プール組立、日よけ設置など
- 9月 2日(土) 1, 3歳児クラス(たんぽぽ、ゆり組) ……除草、夏の遊びの片付
運営委員会の方 ……プールの片付など
- 3月 9日(土) 5歳児クラス(さくら組)、運営委員会の方 ……窓ふき、玄関、プレイルーム清掃等

夕涼み会について

7月15日(土)の夕涼み会は天候に関わらず、2~5歳児を対象に行いたいと思います。雨天の場合は時間帯を分け行います。0, 1歳児のお子さんは後日、園で夕涼み会ごっこを楽しみます。詳細は後日お知らせします。

玄関前の花壇について

今年も玄関の花壇にお花を植えます。遠回りになってしまいますが、花壇の中に入ったり、花壇をまたいだりしないでください。危ないという理由もありますが、お花を大切に思う気持ちが育ってほしいと思っています。玄関のドアや外灯も壊れやすく、ケガにも繋がるので遊ばないように声をかけてあげてくださいね。

月	火	水	木	金	土
6月の予定			1 あいさつの日 交通安全くらちゃん隊 絵本貸出日2~5歳児 芋苗植え3~5歳児	2 芋苗植え予備日 (5歳児) 布団持ち帰り	3
5 防犯訓練 (不審者)	6 人形劇観劇 (4, 5歳児)	7	8 お楽しみ会	9 クレインプール (5歳児)	10
12 防災訓練 (地震)	13 歯科検診(全児) 12:10~ 尿未提出及び二次 検査対象者提出日	14 内科検診(全児) 1:30~	15 絵本貸出日 3~5歳児 身体計測	16 クレインプール (5歳児) 布団持ち帰り	17
19 食育の日 個人懇談3~5歳児	20 施設開放日・予約制 「園庭で遊ぼう」	21	22	23	24 保護者会内外清掃 9:00~運営委員 2, 4歳児保護者
26 まのさん紙芝居 (5歳児) 15:20~15:50	27 プラネタリウム (5歳児)	28	29 園便り、献立表 尿二次検査 対象者提出日	30 クレインプール (5歳児) 布団持ち帰り	

<手作り弁当について>

6月から9月までは気温が高く、衛生面にも気を付けたい時期になるので手作り弁当はありません。10月から再開しますので、よろしく願います。

<7月の主な行事予定>

- 7日(金) 七夕お楽しみ会
(主食の白ご飯はいりません)
- 15日(土) 夕涼み会(2~5歳児)
- * プール開きは中旬の予定です!

《 6月はこのように過ごしていきたいと思います 》

- <さくら組> 梅雨時期の自然現象や動植物に関わり、調べたり世話をしたりして、関心を深めて楽しむ。
- <ひまわり組> 梅雨時期の身近な動植物や自然に興味を持ち、触れたり調べたりして遊ぶ。
- <ゆり組> 梅雨時期の自然に触れ、発見や驚きを楽しみ、砂や泥などの感触の違いを味わう。
- <すみれ組> 生き物や草花に触れる機会を多く持ったり、水や砂などの感触を楽しむ。
- <たんぽぽ組> ”自分で”の気持ちや、やる気を大切に、身の回りのさまざまなことを自分でやってみようとする。
- <ちゅーりっぷ組> 梅雨時期の衛生面に気を付けながら、健康で気持ちよく過ごす。

<玄関の施錠とインターフォンについて>

玄関の扉が開けたままの時があり、子ども達が外に出てしまうことがありました。登園、降園時必ず玄関の内扉の鍵を閉め、外扉も閉めてください。

お迎えの時、お子さんだけが先に外に出てしまわないように気を付けてあげてくださいね。

4:30以降のお迎えはこれまで通りインターホンを押して「〇〇です。お迎えに来ました」と名前をお知らせください。お迎えの方にも伝えてください。防犯の為に、ご協力お願いします。

<降園後の駐車について>

降園後、農村公園で遊ぶ為、園の駐車場に停める場合は、あまり長時間にならないようにしてください。お迎えの車が駐車できないこともありますので、ご協力お願いします。

